

一般国道159号 金沢東部環状道路(山側環状) 東長江～鈴見間 4車線化後から半年、混雑緩和や事故削減に効果！！

平成24年12月19日に4車線化を行いました、一般国道159号金沢東部環状道路東長江～鈴見間（L=2.4km）の、半年後の整備効果をお知らせいたします。

【整備効果】

- ①主要渋滞箇所である鈴見交差点の渋滞(最大渋滞長 平日830m,休日1,080m)が解消されました。
- ②東長江～もりの里1丁目間の所要時間が平日2分、休日6分短縮しました。
- ③東長江～もりの里1丁目間の事故件数が約8割減少し、安全性が向上しました。

＜4車線化の経緯＞

- ・平成19年4月に、金沢東部環状道路の暫定2車線供用により、金沢市中心部を通る交通が山側環状に転換し、金沢市中心部をはじめとする金沢都市圏全体の混雑が緩和しました。
- ・しかし、2車線の交通容量を大きく上回る交通が転換したため、金沢東部環状道路に新たな混雑が発生しました。
- ・この課題を解消するため、鈴見交差点立体化や4車線化事業に着手し、最も課題が大きかった東長江～鈴見間の4車線化を、平成24年12月19日に完了しました。
- ・引き続き、神谷内～東長江間の4車線化を行います。

【位置図】



【鈴見付近の交通状況】



【参考】省エネの取り組み

- ・卯辰トンネル(上り線側)では、省エネのためLED照明を採用し、従来の照明(高圧ナトリウム灯)に比べ消費電力を約4割削減しています。

お問い合わせ先

北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 調査第二課長 大下 陽一

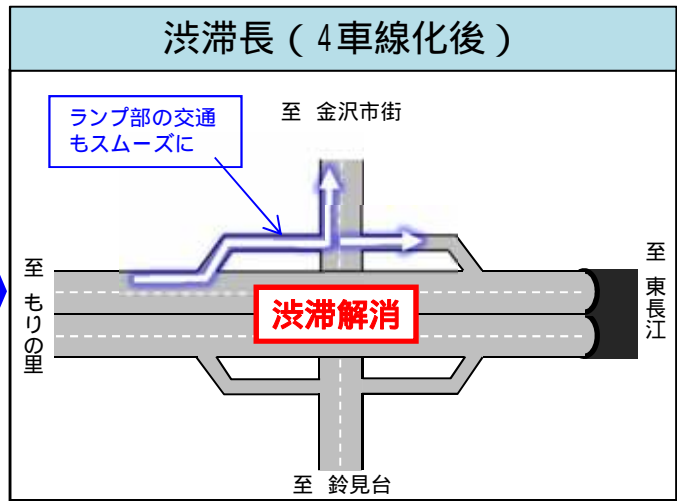
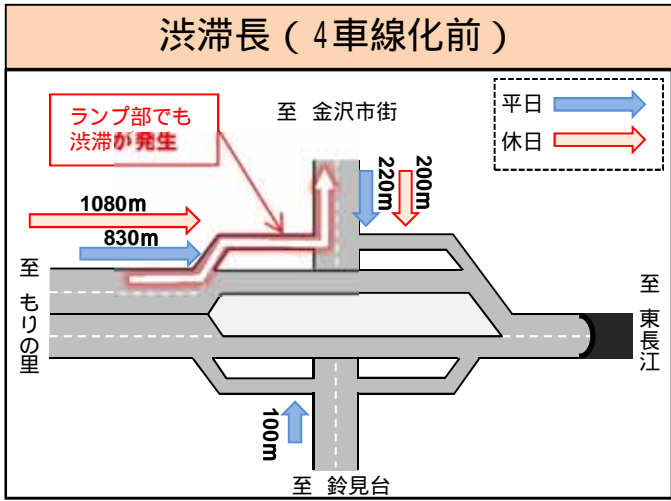
電話：076-264-9912 (直通) F A X：076-233-9631

※番号通知設定でおかけ下さい

金沢東部環状道路（東長江～鈴見）4車線化から半年後の効果

整備効果 鈴見交差点の渋滞が解消

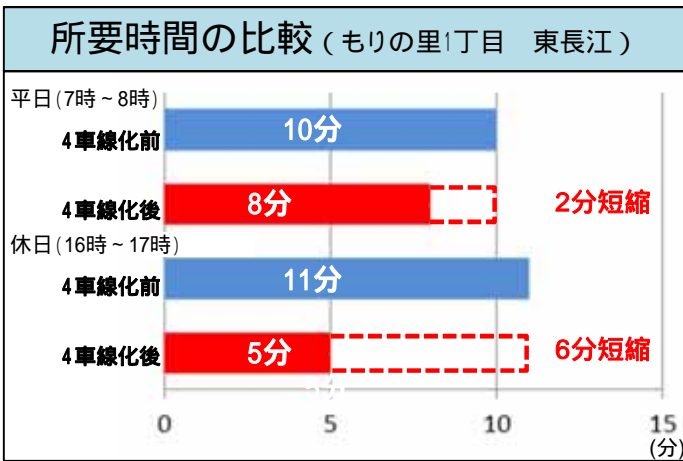
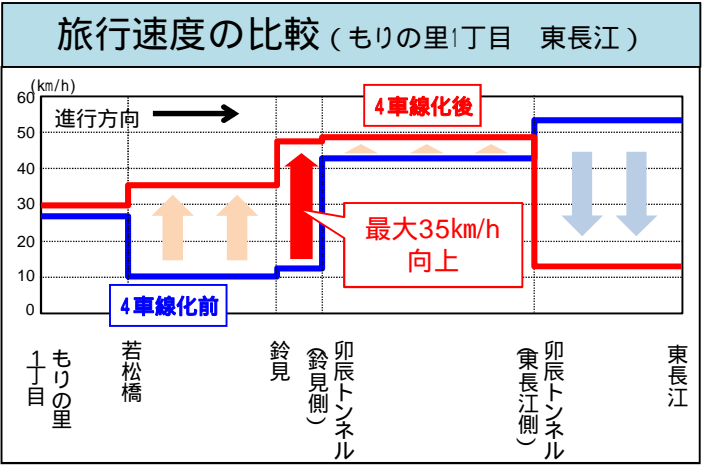
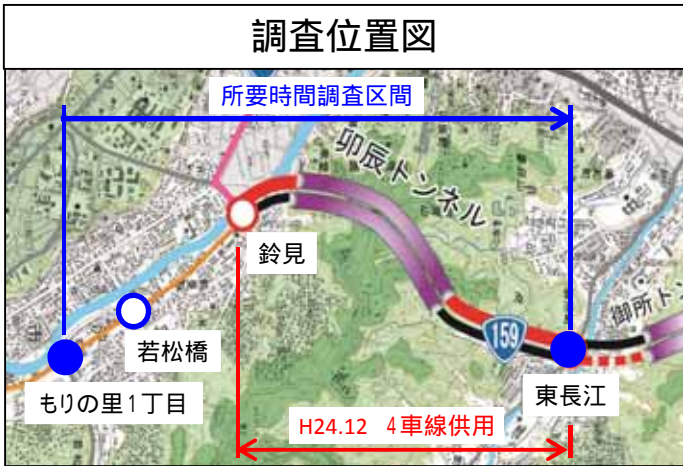
- ・鈴見交差点は、平日（7時台）など朝夕のピーク時に発生していた渋滞が解消しました。
- ・ランプ部で発生していた渋滞も解消し、金沢市街へ向かう交通もスムーズになりました。



調査日（平日）：【4車線化前】平成23年11月15日（火） 7:00～8:00 （休日）：【4車線化前】平成23年11月20日（日） 16:00～17:00
 【4車線化後】平成25年 7月 2日（火） 7:00～8:00 【4車線化後】平成25年 6月30日（日） 16:00～17:00

整備効果 4車線化により所要時間が短縮

- ・もりの里1丁目～東長江間の所要時間が平日で2分、休日で6分短縮しました。
- ・旅行速度は最大で35 km/h向上しました。（鈴見交差点～卯辰トンネル間：平日AM7時～8時）



調査日：4車線化前：【平日】平成23年11月15日（火）、【休日】平成23年11月20日（日）
 4車線化後：【平日】平成25年7月2日（火）、【休日】平成25年6月30日（日）

地域の方々の声

4車線化によって、搬送時間が短縮されたと感じている。（消防機関の方）

時間に余裕が出来るようになり、順調な運行となっている。（運送関係の方）

鈴見から東長江にかけて、本線への合流がスムーズになったと感じている。（バス事業者の方）

通勤時間が短縮したと感じている。4車線化区間の延伸も進めてほしい。（通勤利用の方）

4車線化以降、お客様が増えた印象。便利になった。（もりの里地区の商業事業所の方）

ヒアリング調査結果

整備効果

死傷事故件数が減少し、安全性が向上

- ・もりの里1丁目～東長江間の死傷事故件数は約8割減少しました。(17件→3件)
- ・交通混雑の緩和により、追突事故が大きく減少しました。(11件→3件)

調査位置図



事故件数(もりの里1丁目～東長江)



交通事故件数の集計(もりの里1丁目～東長江)
4車線化前:平成21年～24年における1月～5月の4ヶ年平均の事故発生件数
4車線化後:平成25年1月～5月の事故発生件数

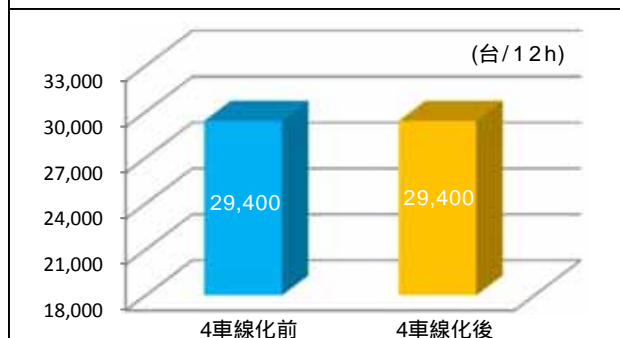
参考(交通量の推移)

- ・4車線化の前後で、平日交通量に大きな変動はありませんでした。

調査位置図



平日交通量の比較



調査日:【4車線化前】平成23年11月15日(火)
【4車線化後】平成25年7月2日(火)

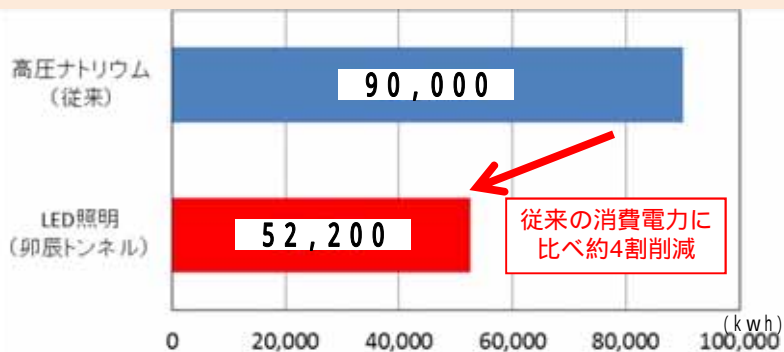
【参考】省エネの取組み

- ・卯辰トンネル(上り線側)では、省エネのため従来の照明(高圧ナトリウム灯)よりも消費電力が約4割少ないLED照明を採用しています。半年間で約40,000kwh(約40万円)の消費電力を削減しています。

卯辰トンネル(上り線)のLED照明



電力使用量の比較(半年間)



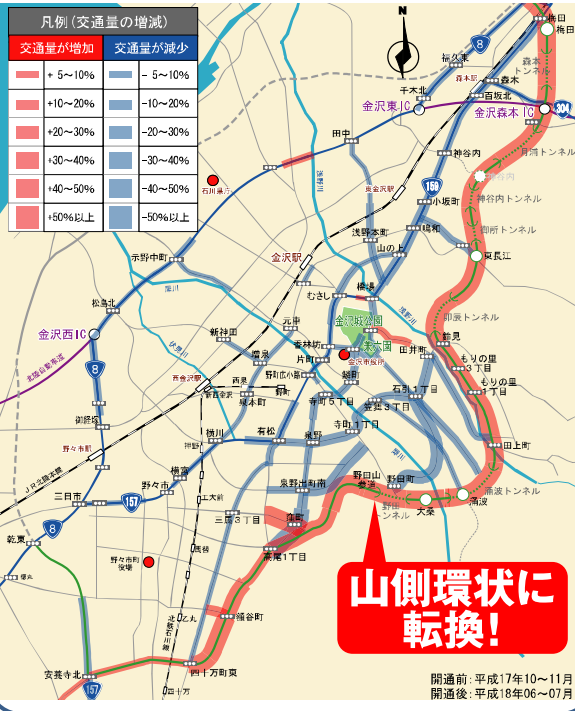
金沢東部環状道路 4車線化の経緯

① 全線暫定2車線供用により金沢都市圏全体の混雑緩和に貢献 (H18年4月)

・金沢市中心部を通る交通が金沢東部環状道路に転換し、金沢市中心部をはじめとする金沢都市圏全体の混雑が緩和しました。

金沢市中心部を通る交通が転換

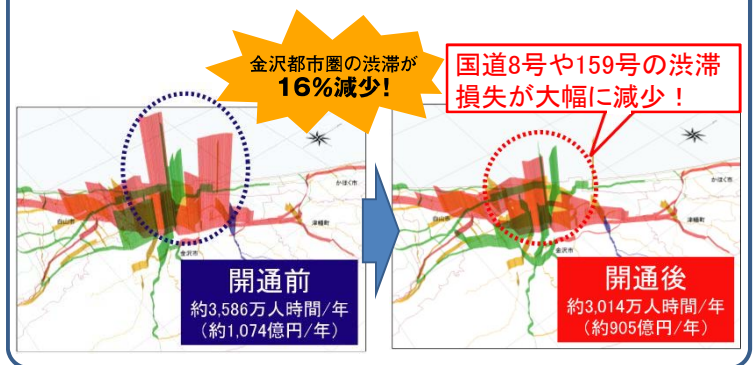
朝ピーク時における交通状況の変化



金沢市中心部への所要時間が短縮



金沢都市圏全体の混雑が緩和

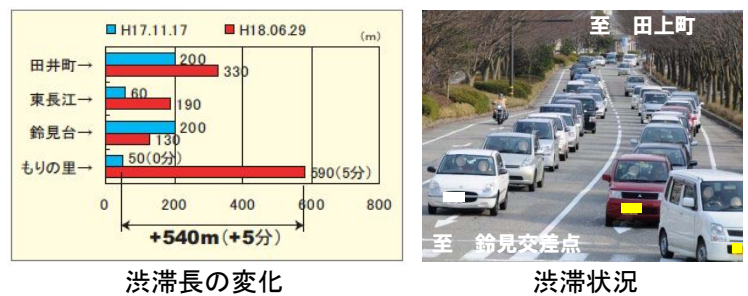


② 新たな課題の発生 (H18年4月~)

・金沢東部環状道路は、全線暫定2車線供用後、2車線道路の交通容量を大きく上回る交通の転換により旅行速度が低下し、新たな渋滞が発生しました。



全線暫定2車線供用後の鈴見交差点の渋滞状況



対策の実施

③ 交差点立体化及び4車線化に着手

- H21.12 鈴見交差点立体化暫定供用
- H22. 3 神谷内IC供用
- H24.12 東長江~鈴見間の4車線化完了**
- H29年度 神谷内~東長江間の4車線化完了予定